

2010年07月10日 中央アルプス 宝剣岳 同行者1名(T氏)
 (宝剣岳 標高 2931m)

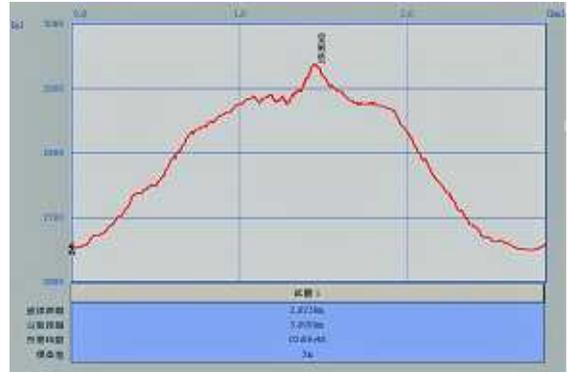
コース距離 : 3km 所要時間 : 3時間(休憩含む)
 コース高低差 : 309m

コースタイム

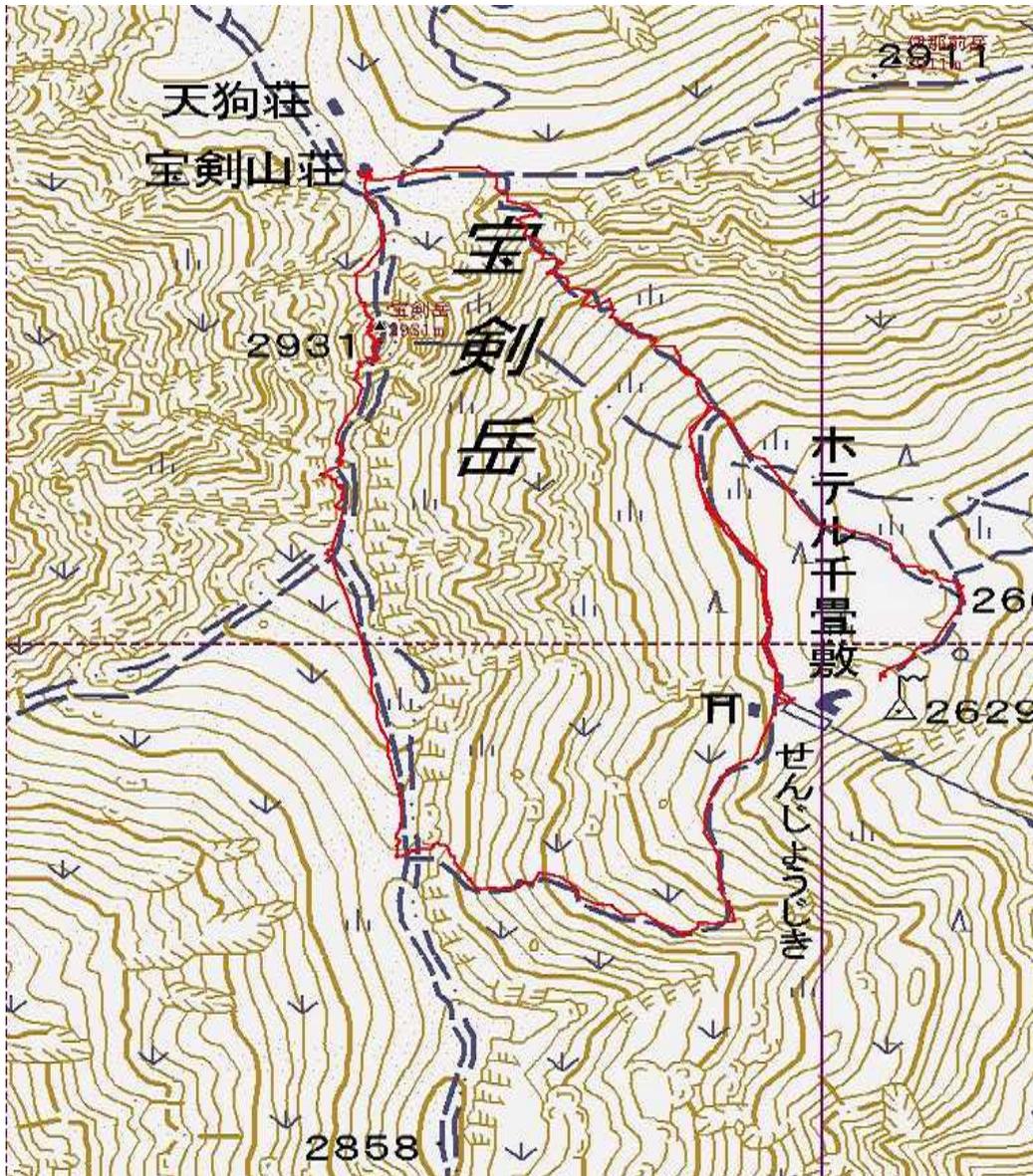
千畳敷07:55 08:32極楽平 08:47三沢岳分岐 09:27宝剣岳(2931m)
 宝剣岳09:32 09:52宝剣山荘10:11 10:55千畳敷

* 行程グラフ

場所の名称	時刻	緯度	経度	標高 m
千畳敷	07:55	35.4628	137.4859	2,612
極楽平	08:32	35.4622	137.4844	2,827
三沢岳分岐	08:47	35.4633	137.4842	2,881
宝剣岳	09:27 09:32	35.4641	137.4844	2,931
宝剣山荘	09:52 10:11	35.4648	137.4843	2,870
千畳敷	10:55	35.4628	137.4859	2,612



* 山行軌跡



* 山行記

9日23時45分過ぎに自宅を經ち長岡京のY氏迎えに行き、京都南ICから駒ヶ根に向かう。

10日 3時45分に駒ヶ根SAに到着しここで時間待ちする。

5時30分にSAを出て菅の台BS駐車場に5時45分頃に到着する。

6時10分のバスで、しらび平のロープウェイ乗り場へ、少しずつ天候が良くなって行く、しらび平に到着山上は雲が晴れないままで7時過ぎにはロープウェイに乗る。

千畳敷に到着し始めにガスの中お花畑を周遊に行く事にした、はじめに見つけたのはウラジロナナカマドであるがまだ咲き始め、他の花類もまだ早すぎるようである。

カールの底、剣ヶ池の前に来る



高山の桜: 高峰桜



ホテル裏から剣ヶ池までは歩道には残雪は無かったが、池から上部へはすぐに残雪で埋め尽くされ花は見る事が出来ない。

千畳敷駅に戻り登山届けを書き登山準備して宝剣へ登ることに。

7時55分に歩き始める宝剣へは極楽平から登るコースを届け出ている、駒ヶ岳神社の前を左に行く。

残雪は少ないと思っていたが多く残っている、沢をジグザクで横切るので雪渓の上を何度も歩く、アイゼンは着けなくても問題なし。(持参はしていないが)



同行者のY氏は寝不足だと言って調子は良くない様であるが、8時32分極楽平に到着する。

稜線上には残雪は無いが左右には多くの残雪が有るようですが雲の中で下側が良く見えない、その為スリル感が味わえない。

稜線上には下のお花畑とは違って花がたくさん咲いている、来て良かったと思わせてくれる。



稜線上の花には霜が着いても元気に咲き誇って強さを感じる。



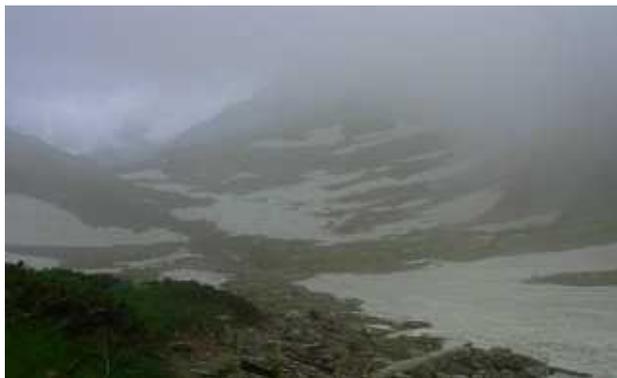
9時27分に宝剣岳山頂に到着。
宝剣は岩がホールドしやすく殆ど鎖を使わず
登る事が出来た。

(宝剣岳山頂)



記念写真を撮り32分には早々に下る。

宝剣山荘の小屋前で休息してから、千畳敷を下る。
下っていくにつれガスが晴れてくる、お花畑も良く見えるようになった。
お花畑の上部が雪渓で埋め尽くされているのが良くわかる。



下から見上げると山上は
まだガスの中、宝剣岳の
サギダルは見えなかった。

10時55分に千畳敷に
帰り着く。



下りのロープウェイからは下の滝が綺麗にみえていた。

